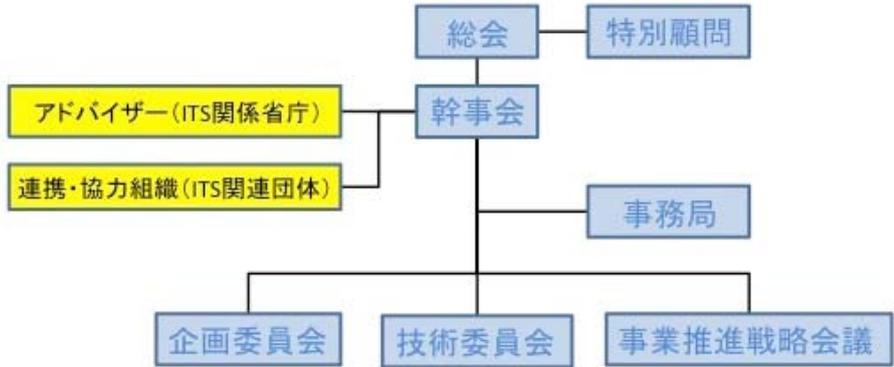


1	組織名称(略称)	インターネットITS協議会(略称 IIC(ITS)) http://www.internetits.org/																		
2	分類	活動目的	フォーラム標準化	対象分野	サービス(ITS関連)															
		技術MAP	活動エリア(注1)	0	活動技術(注2)	3														
3	目的	<p>【活動目的】インターネットITS協議会は、次の3つの成果を目指し活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットITSの社会基盤としての展開シナリオ作成 ・ インターネットITS技術の開発、実用化、標準化 ・ 新規事業のインキュベーション <p>【活動内容】</p> <table border="1"> <tr> <td>ビジネスインキュベーションの支援</td> <td>インターネットITSで実現するアプリケーション、サービスのインキュベーションに向けて、情報交換、調査、社会的受容性の検証</td> </tr> <tr> <td>プラットフォーム仕様策定</td> <td>インターネットITSを支えるオープンなプラットフォームの仕様を策定</td> </tr> <tr> <td>フィールド検証</td> <td>アプリケーション、サービスの実用性を確認する実証実験の実施</td> </tr> <tr> <td>標準化活動</td> <td>グローバルなインターネットITS仕様の標準化を推進</td> </tr> </table>				ビジネスインキュベーションの支援	インターネットITSで実現するアプリケーション、サービスのインキュベーションに向けて、情報交換、調査、社会的受容性の検証	プラットフォーム仕様策定	インターネットITSを支えるオープンなプラットフォームの仕様を策定	フィールド検証	アプリケーション、サービスの実用性を確認する実証実験の実施	標準化活動	グローバルなインターネットITS仕様の標準化を推進							
ビジネスインキュベーションの支援	インターネットITSで実現するアプリケーション、サービスのインキュベーションに向けて、情報交換、調査、社会的受容性の検証																			
プラットフォーム仕様策定	インターネットITSを支えるオープンなプラットフォームの仕様を策定																			
フィールド検証	アプリケーション、サービスの実用性を確認する実証実験の実施																			
標準化活動	グローバルなインターネットITS仕様の標準化を推進																			
4	組織構成																			
5	参加資格費	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入会金</th> <th>年会費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幹事会員</td> <td>50万円</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>正会員</td> <td>50万円</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>20万円</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>特別会員</td> <td>無料</td> <td>無料</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幹事会員は、本協議会の趣旨に賛同する法人、団体とし、幹事会を構成するとともに総会、幹事会及び各委員会の活動に参加することができる。 2. 正会員は、本協議会の趣旨に賛同する法人、団体とし、総会及び各委員会の活動に参加することができる。 3. 賛助会員は、本協議会の趣旨に賛同する法人、団体とし、総会及び技術委員会の活動に参加することができる。また、幹事会員の推薦により、企画委員会の活動に参加することができる。 4. 特別会員は、本協議会の趣旨に賛同し参加を希望する大学、研究機関等とし、委員会、総会に参加することができる。 5. 幹事会員及び正会員は、総会においてそれぞれ二票、一票の表決権を有する。 					入会金	年会費	幹事会員	50万円	200万円	正会員	50万円	100万円	賛助会員	20万円	30万円	特別会員	無料	無料
	入会金	年会費																		
幹事会員	50万円	200万円																		
正会員	50万円	100万円																		
賛助会員	20万円	30万円																		
特別会員	無料	無料																		
6	主要メンバー (2017年8月現在) (注3)	<p>主要メンバー:</p> <p>幹事会員8社 KDDI株式会社、JXTGエネルギー株式会社、 株式会社デンソー、トヨタ自動車株式会社、日本電気株式会社、富士通株式会社、 株式会社ブロードリーフ、矢崎エナジーシステム株式会社</p> <p>正会員1社 兵庫ベンダ工業株式会社</p> <p>うち日本企業:9社</p> <p>会員数:89 うち日系企業数:86</p>																		

7	他団体・組織との関係	リエゾンなど ホームページ上に記載無し
8	TTC活動との関連性 (注4)	■TTCの専門委員会活動と関係あり 対象専門委員会：コネクティッド・カー専門委員会 □なし
9	活動状況	(発行ドキュメント・ソフト、会合開催状況など) プレスリリース ・2017.7.12 2017年7月11日(火)に、IIC第17回総会・2017年度第1回情報交換会を開催。 ・2017.3.2 2017年2月23日(木)に、「2017年 新年情報交換会」を開催。 ・2016.12.14 2016年12月1日(木)に、2016年度第2回情報交換会・活動報告会を開催。 ・2016.11.17 セキュリティWG 第一期 最終報告書を発行。 「既存車向け Connected Car 活用事業 創出のためのシステム標準モデルとそのセキュリティ基本対策」
10	設立時期	2002年10月29日
11	本部所在地	東京都港区新橋 1-16-4(りそな新橋ビル 7階) TEL:03-3500-3790 FAX:03-3500-0005
12	関連標準化技術	標準化活動に貢献するための情報共有、意見交換を行う組織だが、対象標準を特定していない。
13	備考	規格に基づく製品の普及状況:不明 Bylaws: http://www.internetits.org/files/kiyaku-2.doc IPR Policy: 記載なし
14	更新年月	2017年8月

(注1)活動エリアは以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。

- 2: モバイル系領域を中心に活動を実施
- 1: モバイル系領域の活動を主に、固定系領域の活動も実施
- 0: モバイル系、固定系の両領域にまだがって活動実施
- 1: 固定系領域の活動を主に、モバイル領域の活動も実施
- 2: 固定系領域を中心に活動を実施

(注2)活動技術は以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。

- 3: APL(アプリケーション)領域の活動を実施
- 2: APL領域の活動を主に、MDL(ミドルウェア)領域の活動も実施
- 1: APLとMDLの両領域の活動を実施
- 0: MDL領域の活動を実施
- 1: NW(ネットワーク)領域の活動を主に、MDL領域の活動も実施
- 2: NW領域の活動を実施
- x: 該当せず等

(注3)日系企業とは親会社が日本企業かどうかで判断する。

(注4)「TTC活動との関連性」とはTTCの専門委員会の活動と関連しているかを示す記載とし、理由には具体的な専門委員会名と関連している部分等を記載する。